

## 上野動物園 6年理科 「食べる」と「消化」

平成 29 年 8 月 1 日実施 定員 20 名

参考となる教科・学年等：6年理科「人の体のつくりと働き（消化）」「生物と環境」、  
全学年「食育」など

「消化」は、体の中で起こる複雑なしくみです。実際には見ることのできないテーマを、動物たちの採食行動や歯、糞などを手がかりに「実感」できるプログラムを目指しました。



動物によって、餌も食べ方も異なります。草食動物ではゾウとキリンとウマの、肉食動物ではアシカとホッキョクグマの採食場面を観察しました。



「噛む」ときの口の動きは、歯のしくみとつながっています。どんな形の歯をどう使っていたのか、実物の標本で確かめました。



糞の観察ができるのは動物園ならではの、糞の落とし主はどの動物なのか、午前中に得た知見から推測しました。



「実感は、本物でしか味わえない」とは限りません。論理的に工夫のつまったモデルで、体の中の理解も深められます。

備考：平成 30 年度はテーマ名を『観察からさぐる「消化』に変更して実施します。観察する動物は昨年度と種類が異なる可能性があります。